

製品名: SAMHD1 ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe87084**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,FC
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	-
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質を含む溶液で提供されます。受領日から12ヶ月間安定です。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:2000-1:20000,IHC 1:100-1:200,ICC/IF 1:100-1:200,FC 1:10-1:100
分子量	Calculated MW:72 kDa; Observed MW:72 kDa

抗原情報

遺伝子名	SAMHD1
別名	DCIP; CHBL2; HDDC1; MOP-5; SBBI88
遺伝子 ID	25939
SwissProt ID	Q9Y3Z3
免疫原	ヒト SAMHD1 の合成ペプチド

背景

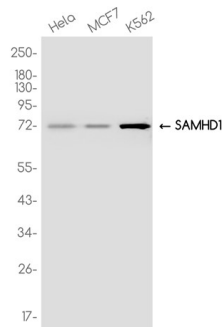
この遺伝子は、自然免疫応答の調節に関与している可能性がある。コードされているタンパク質はウイルス感染に反応して発現が上

昇し、腫瘍壊死因子 α (TNF- α) の炎症誘発反応の媒介に関与している可能性がある。この遺伝子の変異は、エカルディ・グティエール症候群と関連付けられている。[RefSeq 提供、2010年3月]

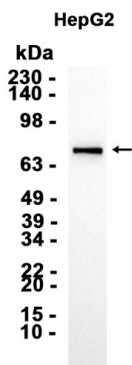
研究分野

-

画像データ



SAMHD1 ウサギモノクローナル抗体を 1:1000 で使用して、HeLa、MCF-7、K562 細胞抽出物のウェスタンブロット分析を行いました。



AMRe87084 を 1:5000 で使用して HepG2 細胞抽出物をウェスタンブロット分析しました。